

## 海外派遣留学プログラム月間報告書

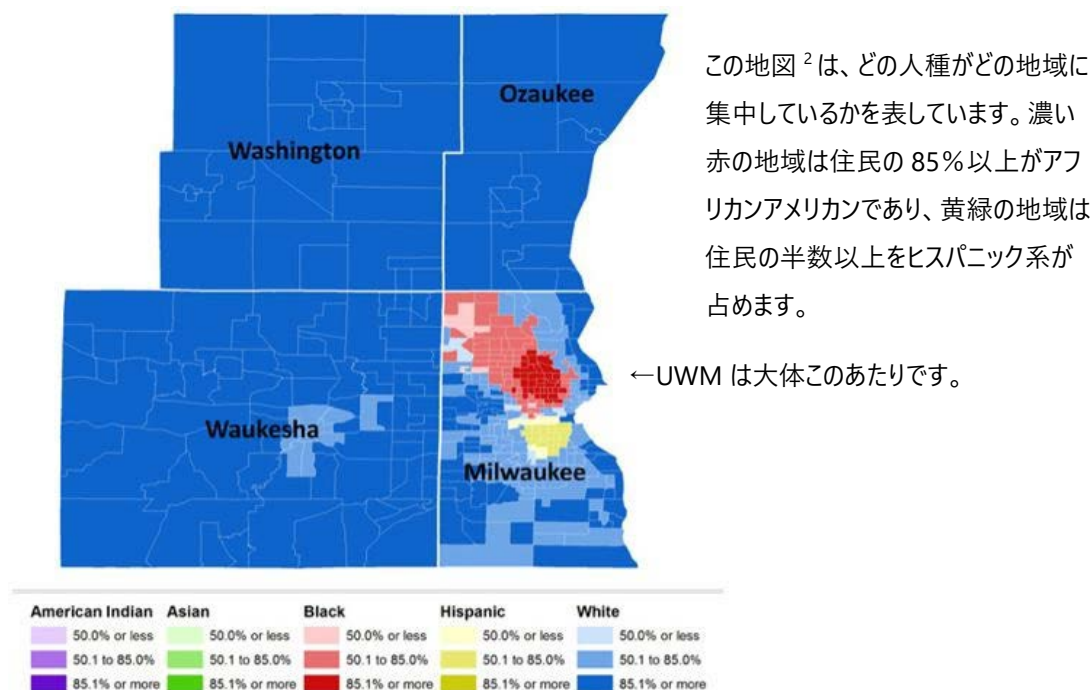
(報告期間：2018/03/05 ～2018/04/02)

### 1. 勉学の状況

#### (1) (SOCIOLOGY 101) Introduction to Sociology

社会学の講義です。今回は人種・性別による経済格差について扱いました。ところで僕が滞在しているミルウォーキーは、アメリカでも有数の「分離された街」と言われています。これは、各人種が特定の地域に集住していて、その境界線があからさまであるという意味です。確かに、キャンパスからバスで10分も行けば、特定の人種が集住している地域に入ることができます。今回の報告書では社会学の復習がてら、この街について紹介してみようと思います。

ミルウォーキーはアメリカで最も分離の進んだ5都市のうちの1つと言われています<sup>1</sup>。ごく簡単に歴史に言及すると、1900年以降アメリカ南部から北へ向かって人口が流入した時に、治安悪化を懸念した白人たちが抵抗し結束して、集住地域を人種ごとに厳格に分けたのだそうです。



ミルウォーキーに来てから半年以上が経ちますが、キャンパスの外へ出かける度に、この分離を目と耳と鼻で感じます。例えば、繁華街へ向かうバスに乗ると、乗客はほぼ白人なのに対し、アフリカンアメリカンが集住してい

<sup>1</sup> ミルウォーキー以外の4都市は、デトロイト、ニューヨーク、ニューアーク、シカゴです。これら5の都市はすべてアメリカ北西部に集中しており、1960年代まで人種隔離政策が続いていました。

<sup>2</sup> 『Bo Morrison Killing Was Self Defense Against Milwaukee Types—Blacks』  
<http://malcontends.blogspot.com/2012/03/bo-morrison-killing-was-self-defense.html>  
 (2012年、ブログMAL Contendsより、最終閲覧2018年4月4日)

る地域を走るバスはアフリカンアメリカンばかり、ということがよくあります。

ミルウォーキーに留学して良かったと言える点は、単に人種等の多様性を理解するという事に留まりません。アメリカに根深く残っている人種の分離を肌で感じると同時に、動かしがたい社会構造が、そこに住む人間の行動や経済力に大きく影響しているということを目撃でき、貴重な体験であると思っています。

#### (2) (POL-SCI 250) Law and Society

法社会学の講義です。今月は死刑制度と少年事件について扱いました。ここでもやはり人種問題が講義の大部分を占めます。日本に居たころは（幸か不幸か）日常的に人種差を意識することはありませんでした。しかし今月に入って改めて、アメリカにおけるこの問題の根深さを実感しています。日本では人種問題がそれほど問題にならなくても、この問題は一般にステレオタイプ・偏見・差別・経済格差の問題であり、ここで得た知識は日本の刑事政策を考える際にも役立つと思っています。

#### (3) (PSYCH 101) Introduction to Psychology

心理学の講義です。今月は学習、知能、記憶、発達、動機について扱いました。特に記憶の分野は、法社会学の講義に関連付けて学習できました。というのは、刑事司法過程における証言の性質を考えると、「人間の記憶がいかに曖昧であり、それがどう証言に影響するか」ということも考えるからです。

#### (4) (EAP 120) Grammar and Editing in English for Multilingual Students

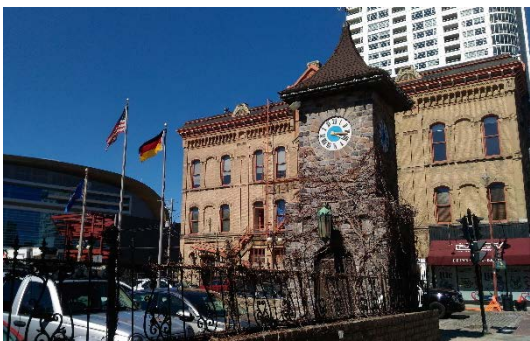
英語の講義です。今月は時制と助動詞を扱いました。文法事項にとどまらず、会話や作文の注意点も教えてもらっています。

## 2. 生活の状況

今月はまとまった行事がなかったので、写真ごとに紹介していこうと思います。



春休み期間中に両親が訪れ、おにぎりの具材を持ってきてくれたので、さっそく友達といただきました。中身はミートボールとツナです。



両親とミルウォーキーを散歩した時に取りました。ミルウォーキーはドイツ系移民の子孫が多い街で、ドイツ風の建物や食べ物が多くみられます。この日はダウンタウンにあるドイツ街を歩きました。



キャンパスの近くでスウェディッシュパンケーキを食べました。デンマーク系の友人が、「デンマークではデニッシュパンケーキと呼ぶ」と不満げに言っていました（笑）。キャンパスの近くでは、いろいろな国の料理を楽しむことができます。



卵かけご飯の写真です。アメリカの卵は鮮度が低く、普段は生で食べることはできません。しかしある日、家で鶏を飼っている友人が朝採れの生卵をプレゼントしてくれました。久しぶりに卵かけご飯を食べることができて幸せでした。

以上。